

簡単な設置で 火災から貴重な生命と財産を守る

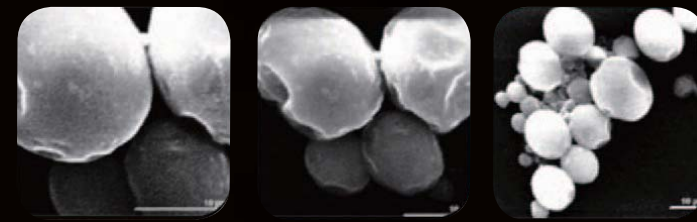
新技術・新概念の ナノテクノロジー

AFIX の核心技術

NANO-Technology に基づいた化学消火薬剤の微細カプセル化 (Microencapsulation)

《微細な NANO の大きさの化学消火薬剤の製造技術》

- ・ 周辺環境から活性消火成分を保護するために、この微細な粒子をポリマーシェル (Polymeric Shell) 内に格納、貯蔵する技術
- ・ 1 ~ 10 μ (ミクロン : Micron) の大きさで、カプセルの内に保存されている成分は、設定された温度上昇を感じて、カプセルから自動放出し、速やかに噴射して消火



AFIX 消火器の特徴

- ・ 特許*および独自の特殊技術製品 ※ 1. 高分子化合物とナノ coating の融合技術 2. 消火剤をカプセルに貯蔵するハイテク技術 3. 火災時の温度上昇を自動感知し、カプセル内の活性化学消火剤を放出する技術
- ・ 様々なデザインで製品生産が可能
- ・ 自律モードシステムにより常に火災を瞬時に消火、電源供給が必要なし(無人初期火災鎮圧)
- ・ 小さく、狭い空間でも簡単に設置(ステッカー型)
- ・ 人体に無害でオゾン層の破壊指数が 0 の清浄化学消火剤を使用 (HFC227ea、化学式 $CF_3-CHF-CF_3$ 、分子量 170.03、沸点 - 16.36 $^{\circ}C$)
- ・ 消火の後、残渣がなく、製品に全く損傷がない
- ・ 低価格で最大の効果、設置費用・メンテナンス費用で格段の節約効果
- ・ 貴重な情報機器をも化学消火剤で守る

AFIX 消火器の (HFC227ea) 消火剤

- ・ 電氣的に非伝導性の消火剤が必要な所や消火剤の放出後問題が起きそうな所、住居空間でも安全に使用できる消火剤
- ・ オゾン層の破壊指数 (ODP) が ZERO (0).
- ・ 米国環境部 (EPA) が推薦する Halon 1301 の代替消火剤のなかでもっとも効果が優れた消火剤
- ・ 化合物の全ての成分に対して米国の UL (Underwriter's Laboratories) が承認した最初の消火剤
- ・ 米国の FM (Factory Mutual) から公式に承認された消火剤
- ・ 人体に及ぶ毒性が Halon1301 の消火剤と同等水準で NEPA-2001 から推薦する 8 個の清浄消火剤のなかで一番毒性が少ない
- ・ Halon1301 の消火剤と同じく、電子製品および通信装置など、消火対象物に被害なし、安全に保護
- ・ きれいで残渣がなく、火災の後、多大な費用がかかる掃除が不要で、また工場などでは高い設備に影響なく設備を守り " 操業中断時間 " (Down-Time) を最小限に抑えることができる

スマート自動消火器 AFIX

スマート自動消火器 AFIX は、
設置が簡単で複雑な場所や様々な空間に設置可能



- ・ 完全な自立モード (Full Automatic Mode) により作動し、自動消火器の機能を持つ
- ・ 電源および電気、機械的な装置が不必要、最小限の空間で、機械的な損傷なし、簡単に設置(ステッカー接着)
- ・ 人体と環境に影響ない清浄消火化合物 (国際協定の清浄消火剤) 使用
- ・ 消火後、残渣物がなく、他の装備に影響が全くない
- ・ 特殊処理により湿気に影響なく作動 (地下の配電盤、分電盤、電気コントロールボックス、電氣的要素がある全ての製品)

適用例

① タワービル... 出入口のランプ通路



EPS 室の LED 電光板用の配電盤



② テレビ局... 通信制御装置



③ 製薬会社... 電気室のコンディショナーパネル



④ 製鉄所... 製鉄所の EPS のパワーケース



その他、自動車工場、鉄道技術研究所、物流倉庫など